

国大化学会 Q&A 集

2017 年 12 月 24 日

国大化学会会誌およびホームページ版

<同窓会の目的>

Q： 同窓会の本来の目的は「同窓生の職業生活，私生活に資する活動を行うこと」だと思います。そのためには，自ら仕掛けを作っていく必要があると思います。（2017 年 6 月 16 日，小林雅彦（応化 S36 年卒）

A： 会の目的は会則に書かれているように「会員相互の親睦を図るとともに，学生支援，横浜国立大学の発展および学術の進歩と産業の発展に寄与する」であります。国大化学会発足から 10 年で学生支援に関してはそれなりの充実を図ることができました。一方で会員相互の親睦に関しては総会への参加者の減少や会費納入者数の減少に現れているように，社会の変化に対する対応が十分でなかったと言わざるを得ません。

<同窓会の入会>

Q： 同窓会には入らなくてもよいのですか？

A： 国大化学会会員はその会則に基づき理工学部化学・生命系学科化学 EP 在校生および前身コース・学科等の卒業生と教職員により構成されています。学生は本学に入学／卒業と同時に会員になります。提出していただいた会員情報は同窓会事務局で厳重に管理しており，また同窓会名簿等への氏名およびその他の個人情報掲載の可否は本人の意志により未掲載の選択が可能です。

Q： 同窓会費は払わなくてもはいけないのですか？

A： 理工学部化学・生命系学科に籍を置くあるいは卒業生であるならば，同窓会の存在意義および活動内容をご理解いただき，会費を納めて下さい。卒業生における現状の納付率は連絡可能者数の 25%程度に留まっており，会員各位の帰属意識向上を願うばかりです。

Q： 同窓会に参加するとどんなメリットがあるのですか？

A： 同窓会の活動は会員間の人的ネットワーク形成と学生支援です。異なる世代間の繋がりを持ち方を新しい時代のツールを活用することで，多くの会員に利用していただける仕掛けを作っていきたいと考えています。

<学生支援に関して>

Q： 学生支援には賛同しますが，どのような支援を行っているのですか？

A： 会誌およびホームページに毎年の学生支援をまとめていますのでご参照ください。

Q： 「こんな支援を行いたいのです。それにはどれくらいの予算が不足しています」というような情報は出せませんか？

A： ご提案の通り会誌や総会においてこれらの情報発信をしていく積りです。

Q： 恵まれない進学希望の高校生に進学のお機を作ってあげることの方が社会への貢献度は高いのではないか。一方、ドクターコースは企業へ就職していても進学は可能でしょう。（2017年6月22日松下薫一，応化S37）

A： ご提案ありがとうございます。進学支援を広くとらえるなら、ご提案内容の通りであろうと思います。ただ、私どもは横浜国立大学理工学部化学系学科の同窓会であり、その構成は卒業生、教職員、学生により成り立っております。そのため、同窓会における学生支援はまずは同窓会メンバーである学生への支援を中心に考えたいと思っております。一方で、ドクターコース進学支援は、常態化した後期課程進学者の定員割れを改善する一助になること、化学系の研究体制充実にも繋がるなどを期待しております。

<会費納入に関して>

Q： 名教自然会などの同窓会と比較して国大化学会は運営上の無駄はありませんか？

A： 名教自然会には理工学部各学科に対応した七つの同窓会が存在し、それぞれに独自の活動を行っております。各同窓会の運営形態は類似するところが多いですが、中でも国大化学会の活動は他に比べて活発で効率よく行われていると自負しています。

Q： 会費納入と寄付を呼び掛けていますが、納入実績はどの程度なのですか？

A： 現在約7000名の会員の内、連絡の取れる会員が約4000名、卒業生の会費納入者は1,000名程度です。会費収入は学生会員の納入を含めると年330万円程度で、学生支援を除いた会の運営費の75%程度になります。また、寄付は年間60万円程度で全額学生支援に充てております。

Q： 会費と寄付はどのように使い分けられていますか？

A： 会費は会誌の発行、名簿の維持管理、交流会の開催のような会の運営費に主として使われます。一方、寄付金は全額学生支援に使われます。

Q： 永久会員制度はないのですか？

A： 導入が可能であるのか検討中です。

<名簿に関して>

Q： 卒業名簿にはどのような情報が載るのですか？

A： 同窓会の目的の一つに人的交流がありますので、できるだけ趣味や仕事の情報は掲載していただきたいと考えております。ただし、公開の範囲は基本的に各自の裁量によります。

Q： 会誌・ホームページは会員の知識・経験を含む知的財産を役立てる場、名簿は転職・結婚相手探し・起業・ボランティア活動等の人脈構築の目的であろうと思います。これらを有効に活用してくださいと会員に呼びかけるだけでは、反応が鈍いと思うのです。会員が反応するような具体的な仕掛け作りが必要でしょう。

A： ご提案の通りです。時代に即した仕掛けを提供していくよう心掛けたいと考えております。

以上